

## ■lit.link（リットリンク）を導入してみた

lit.Link

教区広報委員の先生から lit.link のアプリが便利と教えて頂きました。

本山運営の SNS が複数あるということもあり、lit.link を導入してみようと挑戦してみました。

ここでは、本山広報担当者が lit.link を導入する過程をレビューしてみましたので参考にいただけたらと思います。

### ◆lit.link とは

まず、lit.link とは何なのかについて簡単に説明します。

複数の SNS やブログなどの様々なリンクを 1 ページにまとめることができる無料ツールです。

複数の発信媒体を利用している方にとって嬉しいアイテムとなっています。

スマートフォンで手軽にオリジナルページが作成できることも人気の理由です。

現在、230 万人の方が利用されていて、ユーザー数はここ 2 年程で一気に増えています。

安全性については、ネット調べでも高いと評価している記事が多く、その根拠としては、

- ① 日本企業「TieUps 株式会社」運営である
- ② Google セキュリティサービスで安全性があると診断されている
- ③ 有名人や著名人が利用している

などの理由も大きいようです。

要は、自分の運営する SNS やサイトのどこにでもボタン一つで入ることのできるチャンネル。いわゆる、テレビのリモコンをスマホの画面上に作るみたいな感じでしょうか。とにかく、複数運用している方にとっては便利なアイテムとなるものです。



### ◆アカウント登録

lit.link を使用するためには、まずアカウント登録が必要になります。

まず、ウェブサイトで『lit.link（リットリンク）を検索し、公式サイトを開きます。

画面上にある『無料登録』のボタンから登録を始めるのですが、ここで登録するためには、『LINE』で登録するか『メールアドレス』で登録するかどちらかを選択しなければなりません。

本山は『LINE』アカウントがないため、Gmail で登録しました。

ところが、メールで登録すると、URL 設定がうまくいかず、何度もやり直しているうちに、とてつもなく長い暗号のような URL が勝手に設定されるということが起きてしまいました。

一方で、試しに個人用のアカウント設定を『LINE』で行ってみたところ、一瞬で画面がどんどん登録に向かって動き始め、簡単に設定することができました。メール設定の場合は、エラーになった原因を探るためにいろいろ押ししてみたり、ネットで検索してみたりと手間がかかったことを考えると、『LINE』で設定した方がストレスなく設定することができたので、『LINE』をお持ちの方は、『LINE』での登録をお勧めします。

ちなみに、暗号のように作られてしまった URL は後で変更することができました。

## ◆写真のインストール

基本として写真は2枚必要でした。

1枚は、アイコン用に使用するものと、もう1枚は背景に使用するものです。

アイコンで使用する写真は、写真の中心が丸く表示されるので、アイコンに表示したいものがギュッと真ん中に表示されている写真を選ばれた方が良いです。

背景に表示される写真は、縦撮りのものがうまく収まることわかりました。

専用に撮影されるのであれば、これらのことを注意して撮影することで作成がスムーズに進みます。

また、写真は設定前に事前に準備しておくことをお勧めします。

実際に使用した写真が右の写真です。

アイコン写真は赤丸の中の部分が表示されるので、表示位置を予測した上で写真を選別されることをお勧めします。



アイコン用写真



背景用は縦写真



デザインや色など好みのものに変更できるので、お好きなデザインで作成していただければと思います。アカウント設定から最後の工程までを分かりやすく解説しているサイトと動画をご紹介します。

### ★【サイト】初心者必見 lit.link（リットリンク）のやり方を徹底解説！

<https://hint.lit.link/ll-advanced-version/how-to-explain>



### ★【YouTube】オシャレなプロフィールサイトが作れる

lit.link（リットリンク）の始め方&使い方

<https://www.youtube.com/watch?v=UkxUgRU6zkE&t=117s>



◆こんな使い方もできるのでは・・・

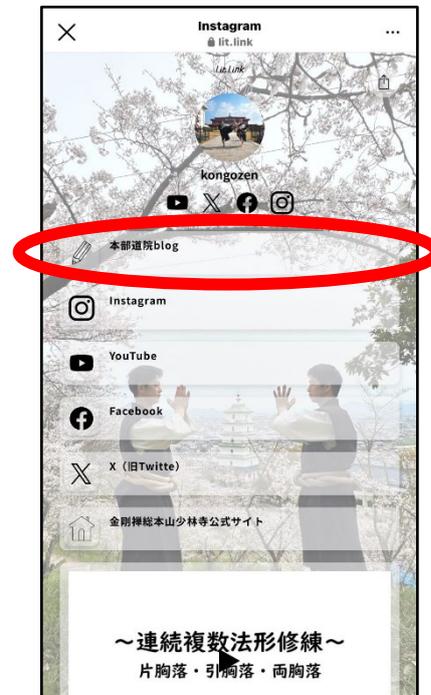
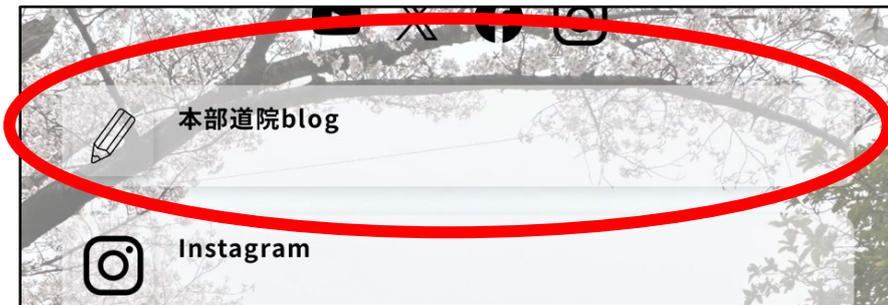
## その1

道院ブログのボタンも作れるのでは・・・

できました！！

ブログのアイコンが無かったので鉛筆のアイコンにしてみました。

ボタンを押すと、ブログページが開きました。感動です 🌟🌟🌟🌟🌟🌟



## その2

名刺代わりに使える？

名刺サイズやポストカードの大きさのチラシ作成してみました。

好みのデザインに QR コードを張り付けて・・・



以前使用してきた SNS ミニチラシ。  
QR コードがいっぱい。



lit.link を取り入れたことで、QR コードが  
1 つにまとめられ、シンプルなデザインに  
なり、チラシもスッキリしました。



QR コードから入ると、本山公式  
ページのボタンがいっぱい。  
ここから希望のページに入るこ  
とができます。

ラベルシールに印刷して、名刺の裏に貼ってみました。



lit.link（リットリンク）を導入してみたの感想は、最初のアカウント登録で戸惑いはしたものの、いろいろ触っていくうちに、楽しく作成することができました。

デザインすることに自信がなかったのですが、ネットで『リットリンクデザイン例』の画像で検索すると沢山出てくるので参考になりました。

また、『Pinterest』（ピンタレスト）のようなアプリを使うと参考デザインやいろいろなアイデアの情報を得ることができることも分かりました。

最近では、今回紹介した lit.link（リットリンク）のような、便利でしかも無料で使えるアプリが多くなってきています。本山でも、SNS で投稿するような『ちょっとデザイン』が必要な時は無料アプリを活用しています。

先生方の中にも、推しのアプリなどありましら本山広報で紹介していただけると助かります。

本山広報担当：濱口・竹内でした。